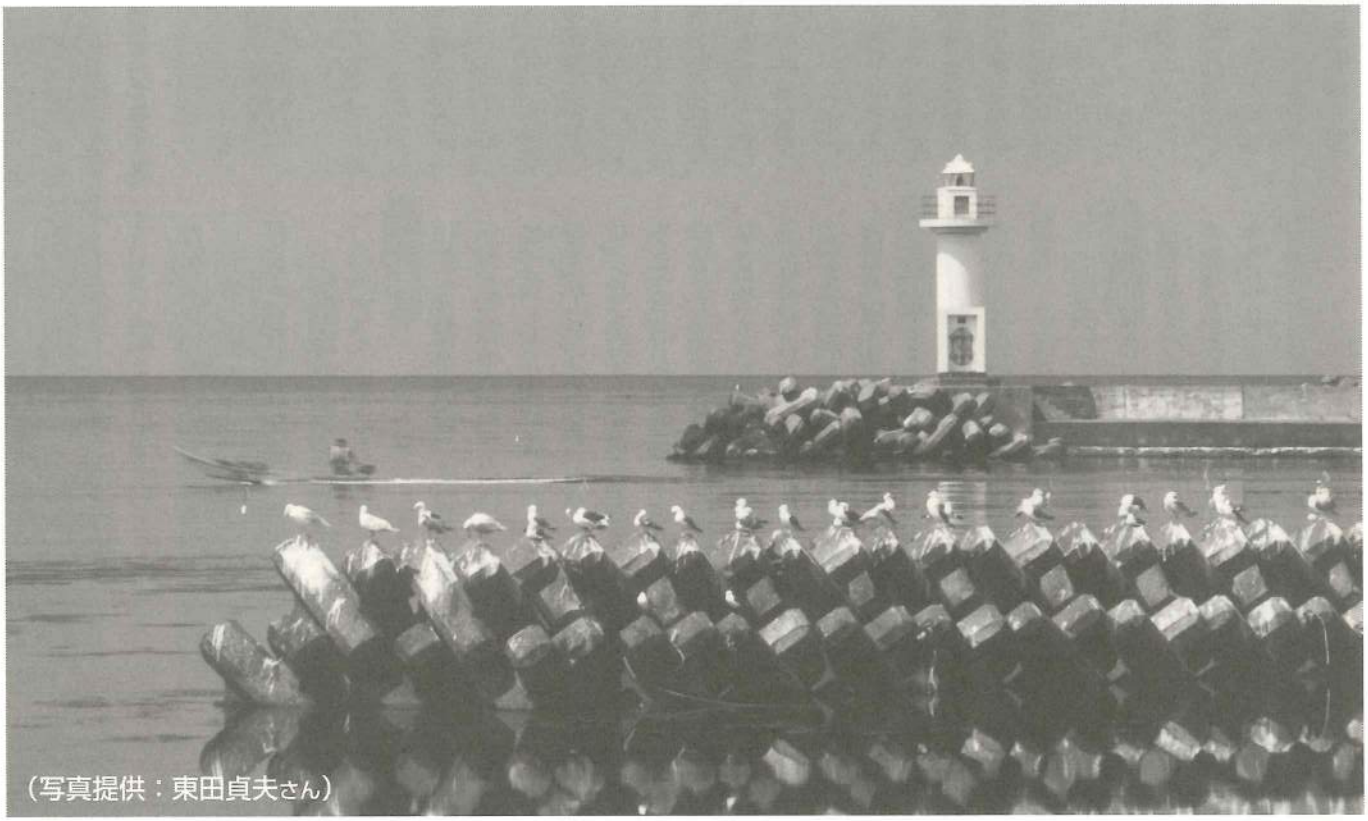
わっかない 市議会だより

WAKKANAI CITY

平成14年8月1日
第100号
●発行 稚内市議会
●編集 編集委員会
●電話 23-6161番(代表) 内線281



（写真提供：東田貞夫さん）

議会日誌

5月

1日 **第3回臨時会（本会議）**
7日 **民生文教常任委員会**
10日 **建設産業常任委員会**・福山市議会議員来局
14日 大分市議会議員来局
15日 諏訪市議会議員来局
16日 岡山市議会議員来局
22日 桐生市・西宮市議会議員来局
29日 宇部市議会議員来局
30日 鳴門市議会議員来局

6月

3日 各会派代表者会議
4日 **議会運営委員会**・**建設産業常任委員会**
11日 **第4回定例会（本会議）**・**議会運営委員会**
17日 **本会議**・**議会運営委員会**
18日 **本会議**・**議会運営委員会**
19日 議案特別委員会・議会だより編集委員会
20日 **本会議**・**議会運営委員会**
25日 津山市・沼田市議会議員来局
26日 竹原市議会議員来局
27日 草加市・宇都宮市議会議員来局

7月

1日 各会派代表者会議・筑後市議会議員来局
2日 松本市・保内町議会議員来局
3日 中間市議会議員来局
7日 野木町議会議員来局
8日 府中市・山口市・宝塚市議会議員来局
9日 **建設産業常任委員会**
10日 甲府市・立川市議会議員来局
11日 **民生文教常任委員会**・貝塚市・茅ヶ崎市議会議員来局
12日 消防議会・太田市・八代市議会議員来局
15日 八王子市・東大阪市議会議員来局
16日 秋田市・一宮市議会議員来局
17日 京都市・古川市議会議員来局
18日 **議会運営委員会**・議会だより編集委員会・新発田市・富士宮市議会議員来局
22日 名古屋市・宮崎市議会議員来局
23日 上越市・紫波町議会議員来局
24日 北見市議会議員来局
29日 **第5回臨時会（本会議）**
31日 上尾市・水巻町議会議員来局

・・・6月定例会 一般質問から・・・

各会派から8人の議員の一般質問が行われました。主な質問と答弁を紹介します。

民主クラブ　松本勝利議員

家畜糞尿処理問題について

質問 家畜排泄物の適正管理化及び利用促進に関する法律が制定されたが、稚内市の酪農家の現在までの管理施設の設置状況と平成16年度までの設置見通しは。

答弁 平成12年度から公共事業の取り組みにより、堆肥盤の屋根がけなど、2年間で対象農家173戸の内29戸が事業を実施し、現在の整備率は約17％となっている。今後の設置予定は公共事業での整備、安価なシート等での自力整備等を関係機関と検討し、平成16年の法規制までに施設整備を進めていきたい。また、公共事業の整備は、新規採択地区として現在2地区を計画しており、うち1地区については、平成15年度着工予定で進めている。残りの1地区についても早期着工に向け要望中であるが、全ての畜産地域から事業実施要望が出されているため、希望する事業予算を確保できない状況にあり、引き続き国・道に対して事業費の増額、事業地区の早期採択の要請を行っていく。

自動車学校の民営化について

質問 現在、自動車学校の民営化の方針が示され、稚内自動車学校も指導を受けているが、生徒確保が難しく赤字経営が続いている。しかし自動車学校がなくなることは、免許取得者はもとより管内の処分者講習や高齢者講習など全て旭川方面へ行かなければ受講できなくなり、地域住民に大きな負担となる。自動車学校の存続のため行政としても出来る限りの支援策を講ずるべきでは。

答弁 稚内自動車学校が稚内市はもとより管内地域住民の運転免許取得、各種講習に果たす役割は大きなものがあると認識している。自動車学校の存続、民営化にあたっての支援策は、現在自動車学校において民営化に向けての経営診断を実施していると聞いているので、その結果を踏まえて協議を進めていきたい。

公明党　鈴木茂行議員

中小企業支援施策について

質問 ①中小企業の厳しい経営実態を考慮し貸付メニューの見直しや新規開業の貸付制度の新設を考えるべきでは。②経営コンサルタントを招聘して業種別セミナーや相談会を開催しては。③商工労働課が主体に税務課も含め年に数回経営相談、納税相談、融資相談を行っては。④厳しい経済状況においては予算の適正な執行と早期発注が中小企業の振興に寄与するのでは。

答弁 ①新規開業者に対する融資制度を含め既存の制度全般の見直しを取扱い金融機関と協議していく。②多くの事業者の方から意見・要望を取り入れながら、業種別の講演会や相談会を開催するよう商工会議所と連携を図りながら、実施していく。③全般的な経営相談については商工会議所が中心となり随時相談を受け付けている。このことから、現状の対応を尊重しつつ今以上に税務課等連携を密にしながら中小企業への支援を行っていく。④予算計上された事務事業は年度当初に発注しており、建設工事をはじめ、庁用備品等についても早期発注に努めている。

市民証の発行について

質問 ①昨今は高齢者等の身分を証明するものが少なくなってきているが、本市独自の「市民証」を発行しては。②来年8月より稼動するICカードによるネットワークシステムの活用方法は。

答弁 ①市民の日常生活における利便性の向上を図る事から早急に発行できるよう検討していく。②来年8月から市町村窓口で希望者にICカードを発行する予定だが、市町村の独自サービスメニューを盛り込むことも出来るので更に検討を進めていく。また、将来的にはICカードは市民証明書として活用することも可能となる。

※公明党ついては館農恒一議員も一般質問を行いました。

日本共産党　斉藤信義議員

有事関連三法案について

質問 有事関連三法案について市長の見解は。

答弁 武力攻撃という国及び国民の安全にとって、緊急かつ重大な事態に対し

政友会　岡本雄輔議員

管理職への立候補制度と希望降格制度の導入について

質問 ①管理職等への立候補制度の導入について。また、立候補にあたり目標や課題の設定、企画書の提出、昇格試験などを行ってはどうか。②勤務評定制度を導入し、それに伴う降格や、希望降格制度の導入について。

答弁 ①管理職としての登用は、総合的に勘案して行ってきた。やる気を持った職員がリーダーシップを発揮して貰いたいと考えているので様々な視点で検討していきたい。②勤務評定制度の導入は研究に値する制度と認識しているが、この制度は既に実施している「職員の人事異動に係る自己申告制度」の見直しと併せて検討を加え、人材の育成についても考慮しながら取り組んでいく。

市町村合併について

質問 ①合併問題は今後のまちづくりの選択肢の一つである。その経過は全ての市民に周知し、意見を聞き共に考えるべきでは。②道のパターンや独自の方法も含めどのように考えているか、また、現在どのような作業を進めているのか。③ＩＴを活用した事務処理の共同化を検討しては。④財政的な影響は。

答弁 ①市民に対しては合併のメリット、デメリットやまちの将来像、広域行政のあり方について情報を提示し共に考えていくことが重要と考えている。②合併は複数のパターンが想定されるが、庁内の検討結果や道が開発中の「市町村行財政運営シミュレーション」を利用しながら検討委員会を早急に立ち上げ、パターンを想定したい。③宗谷管内は広大な面積に人口が分散しているため、情報ネットワークを活用した遠隔医療やテレビ会議システムの活用が急務であり今後も宗谷支庁、管内町村と連携しながら検討を進めていく。④合併を選択した場合における地方財政への優遇措置は、色々用意されているが、合併しないことによる財政的影響は不透明の状況にある。

市政クラブ　菅原清治議員

スポーツ振興について（パークゴルフ場増設）

質問 スポーツに対する市民のニーズは時代によって大きく変化するものであり、法治国家である以上取り決めの上、対処するべきと考える。しかし、この法案については、有事の概念が不明確であり、自治体の役割等、制限の内容も抽象的である。また、自治体に対する総理大臣の「指示権」や「代執行権」に対しては、自治体や地域住民の意思が損なわれる恐れも指摘されている。こうしたことから、国民に理解されるよう慎重に論議すべきである。同法案の今国会での成立は断念される方向と報道されているが、自治体にとっても重大な問題であるから、住民第一主義の観点から、しっかりと動向を見守っていく。

介護保険制度について

質問 ①減免対象者の拡大について。②介護サービス利用料の低所得者に対する減免について。③遠隔地における介護報酬の加算について。④特別養護老人ホームの早期建設について。

答弁 ①減免対象者については、今のところ拡大する考えはない。②訪問介護サービスの利用負担は国の基準改定に準じ実施していく。また、低所得者対策は現在でも重度居宅サービス利用支援事業のように市独自の施策を実施しているし、今後も対応していく。③遠隔地など特定の地域に介護報酬を加算すると、利用者は通常より高額の利用料を負担することになる。公平な負担の原則からいって市内一律が望ましく、サービス提供事業者の理解も得て実施している。④必要性は認識しているが、市民の合意が必要となる。介護保険施設の整備は、保健医療福祉審議会に諮問し答申を受けた上で最終判断を行い、次期介護保険事業計画に位置付ける考えである。

各地で大会や交流会が開かれていることからパークゴルフ場の増設は急務であり、ノシャップ公園に新設するということだが、いまだ実現していない。今後の見通しについて聞きたい。

答弁 本市でもパークゴルフの人気が高まってきており、市内の2コースでは対応できない状況であり、現在、

ノシャップ公園内に18ホールのパークゴルフ場を平成13年度からの3ヵ年計画で造成中である。その後、芝の養生を行い平成16年の秋頃の供用開始を目指し整備していく。また、新たなコースの増設は現在のところ考えていないが、今後の利用者の動向を見極めながら、教育委員会、パークゴルフ協会をはじめとするスポーツ関係団体とも協議を行い判断していきたい。

市民クラブ　藤谷良幸議員

サハリン定期航路について

質問 平成7年に再開された本航路は、定期航路としては厳しい状況にあり、国や道に対しても支援を要請してきているが、①平成10年6月議会で利用促進を図ることを基本に支援すると答弁しているが、現在もその方針に変わりないか。②航路維持のため

答弁 ①平成11年から日本船が就航した際に、2年間利用促進に関わる部分へ支援してきた。また、本航路は一自治体のみの問題でなく、道へ支援要請をしてきた結果、道も13年度から3年間補助することになり、利用客の増加によって採算性が向上することを目的とした支援である。②昨年の就航が終了した時点で、事業者から現行では継続が困難との申し入れがあり、本市の将来展望から、航路の継続は不可欠であると考え、現行の支援策に支援策を拡げることに対する見解は。

真正クラブ　魚住光信議員

水産業振興対策について

質問 稚内市は経済の柱として、水産・酪農・観光を掲げ今日を迎えている。その中でも、稚内の水産資源を今以上に活用しながら地場特産品の再開発を推進していくべきであり、特に昆布の加工促進を行政指導も含めて積極的に推し進めていくべきと考えるが。

答弁 昆布採取は、沿岸漁業者の約80％が従事し、生産される昆布は「利尻昆布」の名称で消費地へ供給されているが、更なる付加価値向上のための取組みは重要な課題と認識している。今後は、漁協での乾燥機の導入推進など新たな取組みにより安定生産が期待できることから、産地直販事業や新製品開発助成制度を活用した対策を実施し、経済活性化や雇用の確保につなげていきたい。

将来像に基づく港湾整備について

質問 現在、進められている稚内港マリンタウン計画の一期事業で水夢館・シーポートプラザ・ポートサービスセンターなどが整備され、今後、第二期事業に入っていくが、①セメントサイロ・石油タンク群の移設促進について。②同プロジェクト完成年次は。からさらに踏み込んだ政策もやむなしと決断した。

宗谷畜産開発公社について

質問 市長は今定例会で宗谷畜産開発公社の存続を表明されたが、①平成11年6月議会で「公社の正確な損益状況の把握、原価在庫の見直しや計画的な管理体制の確立など改善点が多々ある」と答弁したが、検討の結果どのように改善したのか。②公社が抱えている多額の負債対策は。

答弁 ①平成11年6月議会で、経営コンサルの診断を受けた結果、会計・財務処理等で改善点があると報告したが、その後、在庫管理については製造原価方式による家畜在庫システムを完成させ、会計処理・経営管理・資金計画では大きく改善されたと考えている。②公社存続には負債対策が不可欠で、市の姿勢を明確にする必要があると認識している。なお、今議会では経営の継続と本年度必要な対策のみを提案しているが、財政部門も交え具体的対策を詰めており、早急に決定していきたい。

③潮見5丁目から声問地区に至る臨港道路の完成年次は。

答弁 ①セメントサイロは2社が立地しているが企業自ら移転できる状況ではなく、現在、国と相談している。また、石油タンク群は今後拡張を予定している「はまなす地区」に移転集約を図っていきたい。②プロジェクト全体の完成見通しは、フェリーターミナル機能の整備や北埠頭の緑地整備など順次整備を進めていくが、相当の期間を要すると考えている。③はまなす地区への展開は、現状の港湾能力が不足すると見込まれた段階で、国に計画改定をお願いすることになり、港湾拡張と臨港道路を一体的に整備することになると考えている。

議案特別委員会から

補正予算

●市民証に続き、来年住民基本台帳法に基づくICカードが短期間で発行されるが利用内容の違いは

●稚内聖苑の火葬炉の耐用年数は、又改修の頻度や炉の材質内容は

〈宗谷畜産開発公社の存続について〉

●今後の経営見通しで単年度の黒字は望めるが今迄の債務処理をどうするのか

●市の債務負担対応策を示さず存続を決めたのは性急ではないか

●コンサルの経営診断の結果をもって判断すると言っていながら市民や議会に報告していない、更には存続せざるを得ない理由の説明もない

●存続しても施設改善等、新たな費用負担問題も懸念されるが

●昆布乾燥機の補助は今年で希望者に充足となるのか

●水産汚泥焼却施設の能力は、又水産加工場からの排出水検査体制は

●サハリン館の仕入れ経費率が高く、今年も食材費が掛かりすぎている

●冬季観光振興費の内容は、又運営を民間へ移す為の計画や交渉は

●みなと南極まつりの踊りのコースを南地区でも検討を

●ツアー助成を止め、行政は個人客誘致の基盤整備を行うべきでは

●市街地再生ビジョンの策定により現在進められている産業クラスターによる第一副港開発構想への影響は

〈日口定期フェリー助成について〉

●今後3年間の助成後に新たな助成があるのか、又期間内に黒字になった場合の扱いは

●助成額を定額にせず、便数等を考慮し利用促進を図るべき

●支援の方向を航路維持に変換したのだから先の見通しをしっかりと

●融雪設備助成を抽選とする際に、特別な理由がある人に優遇措置を

●街路樹を設ける際には除雪や通行の障害がないよう計画を

●歴史的建造物調査の具体的内容は

条例ほか

〈病院事業条例の一部改正について〉

●診療報酬の改正に伴い、患者の事情による長期入院の際の特定療養費額が引き上げられ負担増になるので、十分説明を

〈市道の廃止・認定〉

●潮見ヶ丘通の供用開始時期はいつか、又この工事で景観が変わるが住民に説明をする工事の基準とは何か

採択された請願及び要望意見書

30人以下学級実現等教育予算の充実を求め、義務教育費国庫負担法を改悪することに反対する請願及び要望意見書

教職員の給与等国庫負担適用除外や負担割合の引き下げは、地方自治体の財政を一層逼迫させ、ひいては保護者負担の増大にもつながるため、義務教育諸学校の教科書無償制度や私学助成の増額等を強く要望します。

「食の安全・安心を確保する制度の拡充・強化を求める意見書」に関する請願及び要望意見書

O－157、BSE等の発生後、食肉産地偽装事件が発覚し、消費者の不信・不安が高まっています。今後、JAS法などの見直し、企業のモラル向上や違反・違法表示を防止する監督機関の設置等、消費者重視の制度確立を強く要望します。

「森林・林業政策の充実と雇用創出」に向けた森林関連予算の拡充を求める要望意見書

森林は国土の保全、良質な水の確保、地球温暖化防止や自然とのふれあいの場の提供など多面的機能を発揮しており、これを支える林業・山村地域の振興が必要と考え、21世紀に相応しい林政推進を強く要望します。

各会派行政視察情報

○民主クラブ・真正クラブが合同で先進都市へ視察に赴きました。

・時　期　7月1日～4日
・視察地　熊本県熊本市
・調査事項
・観光振興対策について
・図書館運営について
・公営住宅について

○公明党が先進都市へ視察に赴きました。

・時　期　7月4日～7日
・視察地　福岡県福岡市
　　福岡県柳川市
・調査事項
・韓国との文化交流について
・ウォーターフロント計画について
・図書館運営について

議会のホームページを開設しました!

アドレスは
http://www.city.wakkanai.hokkaido.jp/gikai/
ぜひご覧下さい。

＊ホームページに関するご意見、ご要望がございましたら議会事務局にお聞かせ下さい。

永年勤続表彰

全国及び全道市議会議長会から、永年勤続表彰された議員がおりますので、定例会初日にその伝達式を行いました。

今回表彰された議員は、次のとおりです。

全国市議会議長会
15年表彰　河合慎一議長

全道市議会議長会
32年表彰　小林侃四郎議員
28年表彰　竹村海一議員
24年表彰　魚住光信議員
20年表彰　越後谷亮一副議長　河野至緒議員
16年表彰　菅原清治議員　河合慎一議長
12年表彰　石塚公次議員　生田目幸男議員　前田修悦議員　山田繁春議員
8年表彰　斉藤信義議員　館農恒一議員　田森和文議員　中井淳之助議員　藤谷良幸議員

本会議と各委員会の出欠状況

区分／議員名	席数（本会議・各委員会）出すべき日	出席日数	欠席日数	区分／議員名	席数（本会議・各委員会）出すべき日	出席日数	欠席日数
石塚　公次	9	8	1（私）	中井淳之助	14	14	
岡本　雄輔	14	14		藤谷　良幸	9	9	
小林侃四郎	7	7		山田　繁春	7	6	1（私）
田森　和文	14	14		生田目幸男	7	6	1（私）
前田　修悦	7	7		長谷川喜市	8	8	
河合　慎一	11	10	1（公）	松本　勝利	15	15	
河野　至緒	9	9		斉藤　信義	9	9	
菅原　清治	7	7		三谷　典子	14	14	
竹村　海一	8	7	1（私）	魚住　光信	15	15	
三宮　正人	13	13		東方　豊松	13	13	
越後谷亮一	13	13					
鈴木　茂行	9	9					
館農　恒一	14	13	1（私）				

注：⑴出席すべき日数は、５月１日から７月31日までの状況。
　　⑵欠席日数欄中（公）は公用、（私）は私用、（病）は病気の意味。

9月定例会の日程

9月24日
○本会議
・一般行政報告
・予算・条例・単行議案の上程
○決算特別委員会
25日～29日
○休会
9月30日～10月1日
○本会議
・一般質問
2日～3日
○議案特別委員会
4日
○本会議
○決算特別委員会
5日～6日
○休会
7日～8日
○決算特別委員会
9日
○本会議

本会議は5階議場で、各特別委員会は5階正庁で開きます。

写真募集（12月号）

議会だよりの表紙に自分の撮った写真を載せてみませんか。
市民のみなさんから写真を募集いたします。
載せたい写真を10月４日までに下記宛に送付又は持参して下さい。
（紙面の構図上、写真はできるだけ横構図のものをお願いします）
なお、写真については、後日お返しいたします。

※送付の場合には必ず返送用の住所・氏名・電話番号を記入の上送付してください。

〒097-8686 稚内市中央３丁目13番15号
稚内市役所　議会事務局

編集後記

世界中の注目を集めて開催されました日韓共催のサッカー・ワールドカップは日本チームの健闘が光ったもののブラジルの優勝で幕を閉じました。

六月二十九日には稚内中央地区で大火が発生し被災者及び市民に大きなショックを与えました。市議会としても復興に全力を注いでおります。

皆さん、火災にはくれぐれも注意しましょう。

市民の皆様のご意見をお待ちいたしております。

議会を傍聴しませんか

★手続きは簡単です★

お問い合せは
議会事務局
（電話23－6161・内線281）まで